

放射線検知機専門商社 ナニワプロジェクト 創業30周年 24時間体制で安全確保



製鋼メーカーへ20年前に納入した当時で国内最大級の検知機

1994年 初めての放射線検知機の製造・販売事業に乗り出す。1994年には日本で初めての

今月で創業30周年を迎えたナニワプロジェクトは日本全国でも数少ない放射線検知機の専門商社として、鉄鋼、金属スクラップリサイクルなど様々な業界の安全を日々支えている。

不安を安心に変えるためのものだ。これまで多く納入させて頂いたのは安全への意識が向上している結果だと思われ、それに心惹かれるために皆様の安全確保に努めていく」と感謝の意を表す。

同社は1990年11月に創業。当初は製鋼メーカーの生産設備の製造・搬入事業に携わっていた。1992年に台湾で鉄スクラップに付着していた放射性物質が線源となつて、作業員の外部被ばく事故が発生。この事故は

日本でも大きく取り上げられ、鉄鋼業界の中で放射線に対する不安が広がり、そのことがきっかけに、放射線検知機の製造・販売事業に乗り出す。1994年には日本で初めての

ゲート型(門型)放射線検知機を東京製鉄岡山工場に納入。それ以降は製鋼メーカーを中心に納入実績を伸ばして、鉄鋼業界では高い知名度を誇るまでに成長した。2011年の福島第一原子力発電所の事故で放射性物質が付着した金属スクラップの流出が業界内で懸念された際も、同社の製鋼メーカーへの納入実績が評価され、金属スクラップリサイクル事業者を中心に多く納入し、放射線検知機の専門商社として日本全国にその名を浸透させた。現在はゲート型放射線検知機を全国で150台以上納入しており、業界を問わず様々なユーザーから厚い信頼を寄せられている。

同社の最大の強みは販売力だけでなく、アフターフォローも秀でているところだ。中でも26年以上の経験で培った放射線検知機の製造技術で裏打ちされた「メンテナンス技術」は非常に高く、納入先の1/3を製鉄メーカーが占めていることがそれを証明している。同社は「年間2回、製鉄メーカー様の定期点検は80機を超える。質の高い技術を提供し、お客様の安全を確保することが可能だ。」

さらに同社が取り扱う部品は全て国内生産になるため、例えば海外製の部品で起こりうる部品の輸送遅延による稼働の遅れ、それに伴った営業再開の遅れを無くすことができる。また、国内生産の部品は全て国内生産になるため、例えば海外製の部品で起こりうる部品の輸送遅延による稼働の遅れ、それに伴った営業再開の遅れを無くすことができる。

「365日、放射線検知機と向き合っているのは弊社くらいのもので」と担当者話すように専門商社として、経験と知識に絶対の自信をうかがい知ることが出来る。今後について同社は「お客様にとって一番最適な機械を提案していく。そのため第一歩として、先ずは自社でソフトウェアの開発に取り組み、メンテナンスの費用負担を軽減し、お客様が所有している機械に関する環境改善を旨とする」と意気込みを語った。

日本初のゲート型放射線検知機を納入

ナニワプロジェクトは大阪府泉大津市に拠点を置く放射線検知機の専門商社になり、日本で初めてゲート型放射線検知機を製鋼メーカーに納入した草分けの老舗企業だ。海外製、日本製の両方を取り扱い、製鋼メーカー、鉄スクラップリサイクル事業者を中心に150台以上の納入実績を持つ。逆L字型、対面型など様々なタイプをユーザーのニーズに合わせて製作し、過去には国内最大級の検出部分を6ヶ所完備した装置を大手製鋼メーカーに納入している。また販売だけでなくアフターフォローにも注力しており、24時間のサポート体制を構築。昼夜問わずユーザーの安全確保に取り組んでいる。さらにこのほかでは、金属成分の分析に便利な蛍光X線分析計(オリンパス製)の販売を開始し、商材の品質管理にも貢献している。

株式会社ナニワプロジェクト

創業 1990年11月22日
代表取締役社長 河井 雄輔
本社 〒595-0075 大阪府泉大津市臨海町1-21
電話 0725-20-2801
FAX 0725-20-2802

◎事業内容
・放射線検知機の製造と販売 ・金属分析計の販売
・サーベイメーターの製造と販売
・他社製の制御装置の流用更新とメンテナンス
・トラックスケールの販売



金属成分の分析に最適な蛍光X線分析計も販売

優れたメンテナンス技術

アフターフォローは24時間体制。同社の最大の強みは販売力だけでなく、アフターフォローも秀でているところだ。中でも26年以上の経験で培った放射線検知機の製造技術で裏打ちされた「メンテナンス技術」は非常に高く、納入先の1/3を製鉄メーカーが占めていることがそれを証明している。同社は「年間2回、製鉄メーカー様の定期点検は80機を超える。質の高い技術を提供し、お客様の安全を確保することが可能だ。」

「365日、放射線検知機と向き合っているのは弊社くらいのもので」と担当者話すように専門商社として、経験と知識に絶対の自信をうかがい知ることが出来る。今後について同社は「お客様にとって一番最適な機械を提案していく。そのため第一歩として、先ずは自社でソフトウェアの開発に取り組み、メンテナンスの費用負担を軽減し、お客様が所有している機械に関する環境改善を旨とする」と意気込みを語った。

製鋼メーカーの主な納入先

- 岸和田製鋼
 - 九州製鋼
 - 共英製鋼
 - クボタ
 - 合同製鉄
 - 山陽特殊製鋼
 - JFEスチール
 - JFE条鋼
 - 城南製鋼所
 - 新関西製鉄
 - 新豆陽金属工業
 - トーカイ
 - 東京製鉄
 - 東京製鉄
 - 中山製鋼所
 - 日鉄ステンレス
 - 日本製鉄
 - 日本冶金工業
- *50音順
○納入実績の詳細はホームページに掲載

放射線検知機の専門商社です

皆様のおかげで創業30周年を迎えることが出来ました。
当社は放射線検知機を専門に取り扱い、日々、『不安から安心へ』をモットーに最適な機器をご提案しております。
今後とも宜しくお願い申し上げます。
代表取締役社長 河井雄輔



株式会社ナニワプロジェクト

本社 〒595-0075 大阪府泉大津市臨海町1-21
TEL 0725-20-2801 FAX 0725-20-2802
E-mail/naniwa-projex@arion.ocn.ne.jp HP/http://npx.co.jp/



ここから動画閲覧が
できます!